

筑波大学新聞

第241号

編集責任 筑波大学新聞
編集委員会 委員長 嶺 隆

TEL: 0298(53)2040-6699
E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

月刊

発行所 筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

紙面から

新編中越地震 対応に追われる
06年度 学内にコミュニケーションFM
サッカー 4年ぶり関東制覇
ズームアップ TX開業余波
学生宿舎 ICカードで入室管理
ガイド 授業評価操作方法

12 11 10 9 5 2

特集 6,7

留学生座談会
「勉強しない筑波大生」

ミニ特集 3

本学発NPO続々

全学的な授業評価が今月1日始まった。二期開講の総合科目、体育、外国語情報処理、国語、教職など全学共通科目が対象で、このような授業評価は昨年度一学期末に続き2回目。今回は、回答する授業の科目番号を打ち込む手間を省いたほか、授業ごとに分析結果をツイズ上で公表するよう改めた。前回9%弱だった回答率を「6割に引き上げたい」と清水一彦教授・人間総合、学群教育室(という。一方、対象となる科目を削減し、自由記述による回答は見送られた。(ツイズ上での回答手順は12面)

今回の実施方法、内容は、学群教育室(室長)本橋信義(学群長)が中心となっており、9月中旬からまとめた。前回は、各学群・専門学群が開講する専門科目、専門基礎科目も対象にしたが、今回は取り止めた。林史典副学長(教育・学生生活担当)は、「各教育組織の自主性・主体性に任せた」として公表する予定だ。

筑波おし

満員のスタンドは、大きな歓声で先駆者を迎えた。日本人初のNBAデビューを飾った田臥勇太は、開幕戦の出場時間わずか10分で、7得点1アシストの活躍を見せた。2メートルを超える大男の中で、果敢にシュートやパスを放つ身長173センチの日本人は、一際目立っていた。イチローのメジャーリーグ年間最多安打記録樹立も記憶に新しい。262安打で、ジョージ・シスラーの記録を84年ぶりに塗り替える快挙だった。6月にはF1レーサーの佐藤琢磨が、日本人として14年ぶりに表彰台に上った身体的な不利。環境の違い。最高峰を夢見る日本人を阻む壁はいくつもあつた。田臥はスピード、イチローは独自の打法で、佐藤は攻撃的な走りを武器にそれら乗り越えた。9月には体操競技と水泳の、今月は柔道の全日本団体選手権が行われた。五輪選手を擁する大学も多く、本学はいずれの種目でも優勝を果たせなかつた。近年有力選手が国立大学より私立大学への進学を選ぶ傾向が強くなっている。練習環境、奨学金などの好条件が揃っているからだろう。今月から年末年始にかけて、ハンドボール、サッカー、ラグビー、バレーボールなど、多くの部がインカレを控えている。並み居る強豪を相手に、大学日本一の座を手にするのを期待している。

か難盗キーマスター

一の矢宿舎



一時は警備員31人体制で警戒に当たった一の矢宿舎(女子の3号棟前)

学生、20時間知らされず 1460戸の鍵を交換

一の矢学生宿舎31棟の全居室1460戸の鍵を交換することができた。マスターキーを警備員が10月24日夜、紛失した。事件を受け翌25日、宿舎を管理する筑波学都資金財団は盗難届をつくば中央署に出した。30日から居室の鍵の交換・新設が始まり、今日4日、全居室の作業を終えた。居住者から数件の問い合わせがあつたが、被害届はないという。

今回紛失したマスターキーは、電気室の鍵などと共に鍵束に入っていたもので、警備員は巡回時と非常時に用いる。当日、巡回を終えた警備員が、管理事務所の扉に鍵束を差し、目を離れた午後8時50分から9時5分までの間に4回、アナウンス

の15分間に何者かが持ち去つたと見られる。つくば中央署は、盗難事件として捜査を進めているが犯人のてがかりはつかめていない。

マスターキーは、管理事務所で保管しているが、事件後、厳重な管理方法に改めたという。

10月25日午前、マスターキー紛失の連絡を受けた財団は学生生活課などと協議し、鍵の付け替え作業が完了するまで、女子棟全てに24時間体制で警備員を一人ずつ配置し、夜間は、男子棟を含めた全31棟に警備員をそれぞれ一人配置することを決めた。鍵の交換・新設に要した費用と警備費用は、宿舎の警備を委託されている警備会社が負担する。宿舎の居住者に対し、マスターキーを紛失したことが伝えられたのは25日の夜になってから。午後5時半から8時半までの間に4回、アナウンス

で伝えたほか、管理事務所の掲示板で事情を説明する掲示を行った。

今回の事件を受け、全学学群・専門学群代表者

視点

一の矢学生宿舎のマスターキーが紛失したことを知ったのは、事件発生から約20時間後だった。ほぼ一日、無防備無警戒のまま学生生活課を知らずに過ごしていたことになる。被害がなかつたからいいよなものな危機管理という視点に立つて大きな問題を残したといえる。

その原因は、警備員管理事務所、大

問われる危機管理

マスターキーを紛失した事実を管理事務所の担当係長が把握したのは、翌朝8時。警備員は一人で一晩中鍵を探していたという。管理事務所も鍵の捜索を

開始25日正午、ようやく大に報告した。その後、学生生活課と管理事務所が協議を繰り返して、小山田健児学群・学生部長が吉武博通学長特別補佐に報告した。午後4時、担当副学長が出張中のため取られた措置だった。学生に事態を説明するアナウンスを許可したのは午後5時だった。

「事務手続きの関係で仕方がなかつた。最善最速の対処だった」と担当係長は説明する。

不測の緊急事態が起きたとき、いかにスピーディーに対処するか。担当者

の危機意識欠如が露呈した事件だった。(本紙・中田 絢子)比較文化学類)

学生による授業評価 対象科目は削減 ツインズ上で結果公表

新学務システム「ツイズ」を利用した学生による

今回の実施方法、内容は、学群教育室(室長)本橋信義(学群長)が中心となっており、9月中旬からまとめた。前回は、各学群・専門学群が開講する専門科目、専門基礎科目も対象にしたが、今回は取り止めた。林史典副学長(教育・学生生活担当)は、「各教育組織の自主性・主体性に任せた」として公表する予定だ。

学群再編 学群新設の可能性も 学類の組み替え焦点に

2006年度に予定されている学群再編について、今日11日に行われた第1回「学群・学類再編検討委員会」で、これまでの検討経過と再編上の問題点が執行部から報告された。岩崎洋一学長、副学長、吉武博通学長特別補佐らが学群長との意見交換を踏まえ、まとめられた。今後の検討課題が中心で、具体的な再編

案には踏み込まなかつた。林史典副学長(教育・学生生活担当)の見解によると、学類を専攻レベルの細部にわたって改組する案を見送り、学類を組み替え、学群を整備・充実させる方向で議論することになる。

自然(数理解論と生命環境)、国際総合(人文社会とシステム)など、複数の博士課程研究科に対応している学類が焦点になる。(4面に林副学長の寄稿)

学内資産確定 総資産は2500億円 国立大学法人で4位

大学の資産評価を決定する国立大学法人筑波大学財産評価委員会(磯田文雄・委員長、磯田文雄・副委員長、磯田文雄・委員5人)が9月24日、行われた。

今回の作業は、4月1日の法人化に際して国有財産から承継した土地、建物、不動産や大型機器、地上権などを時価評価で査定するもので、大学の総資産は約2500億円に上った。

2000年度末に改定した国有財産台帳による評価額から約400億円減少した。今回の資産評価は、各国立大学法人が所有することになった資産を確定し、財務諸表を作成するのが目的だ。国立大学法人の財務的指標となる。遊休地を見直しなど資産の有効活用を図る基準になる。

土地の評価は、国土交通省の不動産鑑定評価基準に基づいて算出。筑波地区の地価は740億円、春日地区は98億円だった。東京・大塚の東京キャンパスは、4年前の改定時

から71億円下落して230億円。全学では1800億円と決まった。これらの土地は、法人化で文科省と財務省財務局から引き継いだもの。不動産の登記申請はほぼ完了している。

建物の評価には、同様の建物現在、建築した場合に要する費用を試算した再調達価格から減価償却分を

引いて算出する原価法を採用した。筑波地区の建物は340億円、追越・平砂・一の矢の学生宿舎は36億円。全学では510億円だった。

今回の資産評価によって、大学の総資産は約2500億円に決定した。法人

と話す。前回の規模だと、回答が多すぎて、同室で処理しきれないという事情もある。今後は、生物学類で行っているアンケート調査のような学類独自の授業評価を支援してゆく。

評価の結果を具体的な授業改善につなげるため、質問項目を前回の5項目から19に増やした。同室の清水教授が2年前に心理学専攻の学生を対象に行った授業評価アンケートを参考に、項目を策定した。10月20日には、全学学群・専門学群代表者会議(全代会)と質問項目について協議し、一部修正を加えている。

実施期間は12月31日まで。回答の集計はTWIN S運用委員会が行い、結果は学群教育室が分析する。データは、担当教員のほか、学群長、学類長に知らせる。ツイズ上では、自由に科目を選び、分析結果を見ることができ、内容は前回同様、5段階評価の平均値と分布を設問ごとにグラフにして公表する予定だ。

新潟県中越地震

学生の対応に迫られる

石打研修所は被害なし 現地へ医療チーム派遣

震度6強 マグニチュード6.8、死者39人(4日現在、新潟県警調べ)を出した10月23日の新潟県中越地震を受け、本学は学生や家族の安全確認を行ったほか、被災地に住む受験生について一部入試で出願期間を延長することなどを決めた。10月28日現在、本学生の被害は報告されておらず、同県塩沢町にある石打研修所でも、建物や管理人に被害はなかった。茨城県の要請を受け、医療チーム24人の派遣を決定した。

学生・受験生への対応
地区を除く合わせて35
8人。うち、震源地の小千谷市など被害の大きい地域出身者は78人いる。地震発生時に、実習や課外活動の遠征などで同県にいた学生・教職員はいなかった。



人 建物に被害はなかった石打研修所

発生時に、実習や課外活動の遠征などで同県にいた学生・教職員はいなかった。

石打研修所

とを決めた。10月27日、同地区の消防団から要請があり応じた。目下、11月12日中の宿泊予約が入っていないため、要請があれば被災者の受け入れも行う。現地では、いままお、余震への警戒を続けており、管理人の大内春江さんは「夜間はこわいので自家用車のなかで寝泊まりして」と話している。

吹奏楽団

毎年春、新潟県魚沼市(旧小出町)の小出郷文化会館で演奏会を開いている。吹奏楽団は11月6日、ノバホール(つくば市吾妻)で開いた定期演奏会で、来場者やOBらから義援金を募り、14万6376円が集まった。この義援金は翌7日に団員の手で直接、同文化会館に届けられた。

被書総額380万円 樹木115本倒れる

静岡、神奈川、東京など1都4県で死者6人、不明者4人を出した大型の台風22号は10月9日夜、関東を通過。本学も倒木や窓ガラスの破損など近年にない被害を受け、被害総額は約380万円に上った。施設部のまとめによると、筑波キャンパスで115本の樹木が倒れ、5カ所のガラスが割れたほか、伊豆の下田臨海実験センターや久里浜養護学校神奈川県横須賀市でも被害が報告された。2002年10月の台風21号以来の被害だといふ。

大研究科ごとに判断 対応が異なる恐れも

地震発生時 本学の対応は... 災害発生時本学は、どのような対応をとるのか。関係者に話を聞いた。(本紙・平野奈央「比較文化学」)

本学は、1995年1月の阪神・淡路大震災を受け、防災対策委員会が96年9月に地震発生時の対応をまとめた「防災組織の編成等について」を作成した。これによると、地震発生後速やかに学生の安全確認や負傷者の応急手当、ライフラインの確保などを行う対策本部を設置する。本部長は学長が務め、陣頭指揮を執る。

併せて、総務・企画部、学群・学生部などの本部職員が対策班を構成し、物品被害、施設、学生対策など9班で対応する。また筑波キャンパスでは、各学群、学生宿舎、附属病院など13の防災区域を定めた。区域ごとに防災組織を編成し、応急処置や消火活動を行う。

秋の叙勲
政府は3日、今年度秋の叙勲受章者4065人を発表。本学関係者からは、高野文彦・元副学長と澤田克郎名誉教授が瑞宝中章章に選ばれた。瑞宝中章章は、公的業務に長年従事してきた人に授与される。

大学の挑戦

10年間でTARAが本学や社会に果たしてきた役割とは何だったのか。10年経ったTARAはどこへ向かうのか。TARAの10年間の歩みと今後を検証する。(本紙・伊木緑「国際総合学」)

TARAは問う

社会の衝撃、学内の限界

学際領域における最先端の基礎研究推進を目的に、江崎玲於奈学長時代に設立された先端学際領域研究センター(TARA)が今年10周年を迎えた。徹底した競争原理や厳格な外部評価システムの導入は国内の大学では類を見ず、社会に与えた衝撃は大きかった。

10年間でTARAが本学や社会に果たしてきた役割とは何だったのか。10年経ったTARAはどこへ向かうのか。TARAの10年間の歩みと今後を検証する。(本紙・伊木緑「国際総合学」)

審査委員会で厳密な審査を行い、採択する。研究は「部門」で固定するのではなく、「ナノロジー」や「物質創製」など、研究の緩やかな方向を示した6つの「アスペクト」を設け、柔軟性をもたせる。TARA研究アスペクトの深水昭吉教授は「7年目の勝負。TARAでは6アスペクトに教授を一人ずつ置き、7年の任期制とした。任期満了時には外部評価に実績の可否を問う。任期制を導入する例は国内の大学では珍しかった。」

残るかでは意味がない。実績を残した人が報われてこそ本当の競争社会。任期を終えた教授のステップアップが保証できなければ、世界最高レベルの研究者を招くことはできない、と黄市教授は指摘する。

「任期制を導入すること、一流の研究者を呼ぶことが可能になった。だが任期制だけで研究者の流動化を図ることはできない。」

今年8月末までに設立された本学発ベンチャーの総数は30社となり、全国の国立・私立大学で6位に上がった。昨年度は14社だったが、16社増加した。前年度は11位から大きく順位を上げた。産学共同研究センター

ベンチャー創出件数 30社全国6位に浮上

今年8月末までに設立された本学発ベンチャーの総数は30社となり、全国の国立・私立大学で6位に上がった。昨年度は14社だったが、16社増加した。前年度は11位から大きく順位を上げた。産学共同研究センター

1位	早稲田大学	65(50)
2位	大阪大学	46(28)
3位	慶應義塾大学	43(34)
4位	京都大学	37(21)
5位	東京大学	33(21)
6位	筑波大学	30(14)
7位	日本大学	29(13)
8位	東北大学	27(18)
9位	北海道大学	26(13)
10位	九州工業大学	24(13)

今年度は、山海嘉之教授(人間総合)らのグループが行った調査によるもの。1位は早稲田大の65社だった。今年度は、山海嘉之教授(人間総合)らが開発したロボットスーツを提供する「サイバードイン」や松村正利教授(生命環境)の研究成果によってバイオディゼル燃料を加工する「サイケアフォーエール」など、ILIC創業支援プロジェクトからのベンチャー起業が相次いだ。

本学発NPO続々 大学と地域結ぶ 架け橋

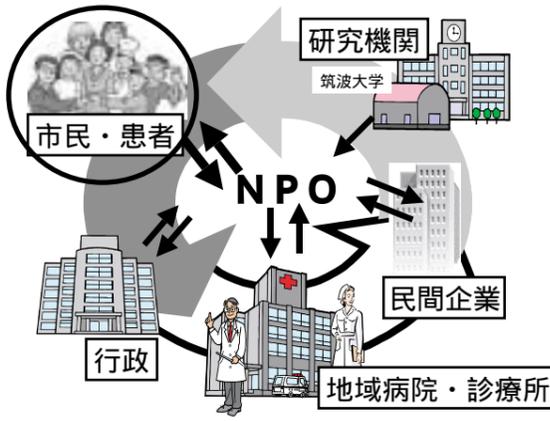
現代社会では、行政の対処しきれない問題が多い。その「穴」を埋める組織として、NPO(非営利組織)に対する関心が高まっている。今年3月に法人格を取得した「アクティブつくば」をはじめ、本学にも地域貢献に携わる団体が数多く存在する。イベントのゴミ処理問題に取り組み学生団体「Naomi」が作成したまつりつづくばのゴミ処理マニュアルが、つくば市でイベントのゴミ処理マニュアルに採用されるなど、その活動は今や行政と肩を並べる。本学発NPOの実態に焦点を当てて。(本紙・山口圭「社会学類、沖浦裕明」比較文化学類、伊木緑、松嶋優佳「国際総合学類」)

市民のための健康・医療ネットワーク

医学系の教員が中心となつて活動する「市民のための健康・医療ネットワーク」が、設立から3年目を迎えた。元副学長で附属病院長を務めた長谷川鎮雄名誉教授や松崎靖司・助教

患者中心の医療築く

「民間療法など情報がトコロドール構想」に参加。専門家として、都市における医療福祉の環境づくりに携わっている。来年度のつくば工



「市民・患者」が中心となり、健康・医療ネットワークを形成し、横断的に結び付けようというのだ。図



6月に設立総会を開き、写真、10月29日には内閣府国民生活局から認証を受けた。本学からは、前研究担当副学長の高木英明教授(シス

市民を交え相乗効果 知財活かす窓口にも

見孝教授(人間総合)などの教職員5人が発起人に名を連ねている。本学生7人



金田さんが制作したロゴマーク

株式会社・ポケモンの社長を務めることから生まれた企画だ。

学生にきつかけ提供

「くつびい」の活動を通して、「くつびい」は、より多くの学生・市民に参加してもらうため、イベントに趣向を凝らしている。



今年の「100筑」には留学生も参加(くつびい提供)

大学・社会 共にメリット

「アクティブつくば」が茨城県からNPO法人の認証を受けた。芸術学系の教員が設立に携わったNPO法人「つくばアーバンゲーディング」によるクリスマスツリー100本をつくばセンター付近に飾るイベントは恒例行事として定着した。

ニーズ合わない問題も

新たに始める人が踏み切りやすくはなっている。阪神・淡路大震災でボランティア活動に注目が集まったことも大きい。

茨城学生活動支援組織(くつびい)GPII) 茨城学生活動支援組織(くつびい)GPII) 茨城学生活動支援組織(くつびい)GPII)

反射鏡

「風の男白州次郎」 青柳恵介著

堅固な信念に感銘

児玉啄也(日・日2年)

白州次郎という人物を知っているだろうか。戦後、吉田茂のもと、終戦連絡事務局次長として連合国軍総司令部(GHQ)との交渉の先頭に立った。わずかに17歳でケンブリッ

帰国後はいくつかの商社に勤め、経済人として成長する。やがて吉田茂と出会い、互いの江戸っ子の気質から意気投合。反戦グループをつくり戦争へ向かう日本の姿勢を正そうとしていた。

戦争終結後は、吉田に抜擢され戦後処理にあたる。当時多くの日本人がGHQに迎合する中、「戦争に負けても奴隷になつたわけではない」といい、どこまでも対等な姿勢を保とうとした。アメリカからは「従順

今月のテーマ 私の一冊

自身の信念でもあった。彼の姿勢は、日本的な「ことなかれ主義」と対立するところも少なくなかった。白州次郎の生き方にかん

ならざる唯一の日本人」と評された。彼の生き方の指針となつたのがプリンシプルという概念であった。原則を以つてことをなすのが欧州の指導者層の流儀であり、白州

「Love You Forever」 Robert N.Munsch, Sheila McGraw

絵本の贈り物に母の愛

松嶋優佳(国際1年)

二学期入試受験のため、帰国の準備をしていた私が、母が「Love You Forever」という絵本を差し出してくれました。「絶対泣くから」と、母と妹がついてきた子守歌を小さな声

泣くわけがないと思いつつ、ページをめくりました。気が付くと、涙で頬がびしょ濡れになっていました。息子が寝静まった後、お母さんがごそり部屋に忍び込んで、小さいころに歌っていた子守歌を小さな声

が設置した臨時教育審議会を舞台とする教育改革では、教育基本法や道徳補助金削減案に対して、文科省の対応が対案を示さないせいで口角をたがった。義務教育は国が責任を持つて行っていくべきだとする考えが背景にあったこ

筑波時評

河村建夫文部科学大臣(当時)は8月10日、「義務教育の改革案」を公表した。そのポイントは、義務教育の到達目標の明確化、地方の実情に応じた義務教育制度の弾力的運用、教員養成における専門職大学院の設置と教員免許更新制の導入

学校運営協議会の全国化、学校評価システムの確立、教員評価の徹底、地方・校長の権限強化、地方教育行政の責任を担える教育委員会の在り方の見直し、義務教育費国庫負担制度の維持の4点である。

しかし国と地方の財政改革 三位一体改革(国庫補助金の削減・廃止、地方交付税改革、国庫負担制度の維持)のなか、文科省がどこまでそれを守りきれるか。全国知事会など地方6団体が策定した、義務教育

で歌います。 Three love you forever / Three love you for always / As long as I'm living / My baby you'll love me forever. その別れの時に、母がこゝろの絵本をくれたことに私は大きな意味を感じています。

「ヴェネチア・ピエンナーレ」第9回国際建築展日本館カタログ

池戸将也(図情2年)

「芸術のオリンピック」などと評されるイタリア・ヴェネチアの美術展は、国際音楽祭や映画祭、国際演劇祭、国際建築展など、様々な分野を擁する歴史ある祭典

「芸術のオリンピック」と評されるイタリア・ヴェネチアの美術展は、国際音楽祭や映画祭、国際演劇祭、国際建築展など、様々な分野を擁する歴史ある祭典。9回目を迎えた今回の国際建築展の総合テーマは「Metamorph(変容)」

「改革案」は、21世紀の員養成の基本となるのか、社会の教育問題や課題の解決には、高度な専門性であるのか、見えない部分があるものの、専門職大学院構想は、21世紀の教育を担うのにふさわしい高度教育専門職人材を育成するという観点から、

義務教育の国負担堅持 教員養成大学院は好機

小島弘道

「改革案」がもたらした衝撃の大きさは何と云っても、教員養成改革にある。これは、10月20日に文相が中教審に諮問した「今後の教員養成・免許制度の在り方について」によって一気に加速

は、改革をリードする教育論がなかつたという思いが、「改革案」の底にも流れている。「心豊かでたくましい日本人の育成を目指す」という「改革案」の根底には、そうした思想(持論)がある。中曽根首相(当時)

を生み出すかは疑問だが、教員養成が今のままでいいはずはない。教育専門職大学院は実践的指導力の育成を専らとし、そのために教員定員のうち2割ないし3割を専任教員が占める。(人間総合・教授、教育研究科長)



小島弘道

検討の節目には公表

林史典副学長

学群再編について、経過や情報知らされず不安であるという指摘があるが、学長・副学長などが学群を

学群再編について、経過や情報知らされず不安であるという指摘があるが、学長・副学長などが学群をはじめとする教育現場の先生方と個別に丁寧な対話を重ねている段階であることをご理解いただきたい。

留学生の目



アブラハム エラモセレ

私が筑波大に来てからもう1年半になります。入学前に大阪外大で1年間、日本語を勉強しました



生活に不可欠な自転車 便利さ母国に伝えたい

私が困っているとき、先生が一生懸命英語で説明してくれたり、友達に教えてくれたりして、おかげで少くも、つづきの生活に

も慣れてきました。筑波大にはありません。学生も日常的に大の人はほとんども親切です。今でも、勉強や生活で時々大変なこともありますが、いろいろな位置から見渡すと、大学は素晴らしいです。

「地域密着型」を目指す

06年に開局予定 たいいま専従スタッフ募集中

学内にFM放送局



FM局開設準備を進めるFM局開設準備主任 足立助教

地域の情報発信基地を本学につくると、コミュニケーションFM放送局を学内に開設するプロジェクトが設立された。06年の開局を目標に、足立和隆・助教教授(人間総合)が準備を進めている。

現在計画中のFM局は、出力が20ワット以下の小規模なもの。アンテナは、学内で最も高い総合研究棟Bの屋上に設置し、半径20キロ以内の範囲を対象に放送する。「地域密着型」の放送局を目指し、学内の情報だけでなく、つくば市や研究機関などからの情報も提供する。災害時の緊急伝達方法にも活用できる。

計画では、番組の企画から取材・編集・放送に至るまで、FM局の企画から進める。

全過程を本学の学生、教職員の専従スタッフが行う。開局に必要な陸上無線技術士2級以上の資格を持つ学生、教職員を現在、募集している。エレクトロニクスで、コミュニケーションFMの簡易ソフトを開発している星野厚さん(理工学研究科1年)とも提携する。

番組は、本学の魅力をアピールするものにとしたいという。留学生による外国語講座や老人が寝たまま運動できるストレッチを紹介する番組などが候補にあがっている。学内・学外を問わず、希望者に2時間程度の番組枠を提供することも検討している。

学生のため、社会と結びつけた活動の場をつくりたいと考え、コミュニケーションFMに着目した。92年に電波法が改正され、免許取得が容易になったことも後押しした。

しかし、放送局設立の準備は、試行錯誤の連続だといふ。足立助教の専門は応用解剖学。資料の収集から手探りで始めた。全国で初めて学内にラジオ局を開局した金沢工業大学も視察した。

8月には、優れた地域貢献賞を受賞した。

西川教授らが参画

道路案内標識や案内地図などつくば市の公共サインを統一するプロジェクトに、西川潔芸術専門学群群長(人間総合・教授)を中心とするワーキンググループが携わっている。今月中のガイドライン策定を目指し、年度内にも新しいサインがお目見えする予定だ。

地学連携事業の一環として進めているもので、ガイドラインに沿って市内全域の公共サインを統一する。市民や来訪者にとってわかりやすくなるばかりでなく、



WGが作成した市内の公共サイン(試作)

く、芸術性を取り入れることにより、アメニティ向上も期待される。

ガイドライン策定の第一段階として、つくばセンターや国際会議場付近でサインの現状を調査した。設置場所や表示内容、素材の傷み具合などを見て、問題点を洗い出した。横浜市などの国際都市やまちづくりの芸術性を取り入れている先

苦しむ若者 実話で語る

共感の涙こぼす学生も

「夜回り先生」水谷修氏講演会

12年間に5千人の若者の相談に乗った経験を綴った著書「夜回り先生」がベストセラーになった水谷修氏(上智大非常勤講師)の講演会(主催「人間学類」)が11月5日、2H201で行われた。教室定員を超える約450人が参加し、立ち見も出た。松尾知子さん(人間2年)が仲間役となり、実現した。

水谷氏は、元横浜立金沢高等学校の教諭で、同市内の繁華街で13年間、若者に声を掛け続けている。最近、薬物乱用や自殺願望に悩む全国の若者から相談が寄せられるという。

冒頭で「僕は夜の世界の人間です」と切り出した水谷氏は、出会った若者たちのエピソードを語りながら、苦しむ若者とその背景にある日本社会の問題を指摘した。

シンナー中毒で亡くなった少年や貧困に苦しむ小学生の話を紹介した。

原点

GEN-TEN

光学顕微鏡より何桁も性能の良いX線顕微鏡を研究開発しています。X線は可視光に比べると波長が2桁以上も短く、透過力も大きいので、レンズのように物の内部の様子を詳しく調べることでできます。顕微鏡の分解能は波長で決まるので、理想的なX線顕微鏡ができれば、原子や分子が手に取るように見えるようになります。このよ

X線顕微鏡の夢を追う 学園紛争を乗り越えて



青木 貞雄

うな夢を抱いて30年以上研究を続けています。研究者としての出発点ははっきりしていません。学部時代は「基礎科学」という学科学で学んでいました。理系の研究で、自治委員の時でした。夏

な何でもできる雰囲気でした。もやしの成長を観察や結晶の育成、関数論や、量子力学など、今から振り返ると「スーパードクター」のような研究者の養成機関のような学科学で

休みをはさんで、翌年の2月まで半年以上もワッショイ、ワッショイの連続でした。都合の悪いことにキャンパス内の寮にいたので、毎日お祭りだったので、いろいろな

線には普通のレンズが存在しません。その代わりに、真のX線ホログラフィーを提案しました。それから35年が過ぎました。その間、全反射や

可能性がありました。当時の最先端の研究はレーザーが中心でしたが、指導教官の石黒浩三先生からは達しています。学園紛争期間中のブランクが吉と出るか、凶と出るかは今後の頑張りにかかっています。



「夜の世界の人間です」と語る水谷氏(2H201)



本を大人が読む、大人の心を子供と一緒に読む「子供と話し合ったことをもう一度」『夢見る人』のタイムマシン』の3話

大江健三郎著

共有したい「必死の思い」

「話して考える」と「書いて考える」

大江健三郎著



黒古 一夫

ノーベル文学賞作家・大江健三郎の最新講演集である本書は、4部構成になっている。

第一部は、大江が、日本近代・現代文学の最良の文学者と考える中野重治と佐多稲子について、それぞれ生誕100年(中野と佐多は2歳違い)を記念する集いで話したもので、「中野重治の美しさ」と「佐多さんが『おもい』と書く時」について語っている。

第二部は、子どもたちに向けて書かれた本の大切さ、「言葉」を基本的に置いた教育の重要性についてのもので、「子供の「病氣と死」についての深

「夢追いかけて」上映会 12月10日大会館講堂で 河合氏の半生描く 当日は舞台挨拶も

附属盲学校OBでバリバリビック金メダリスト・河合純一さんによる同名の原作を映画化した「夢追いかけて」の上映会が12月10日午後6時から大会館講堂で行われる。当日は河合氏が舞台挨拶を行う。入場は無料。

河合氏は、バルセロナで来、競泳選手として4大会連続でオリンピックに出

い知識の向こうにあるもの「暗闇を見えるものとする」の3つ。

第四部は、憲法改正論議に対して異議を申し立てる「九条の会」での講演「あらためての『窮境』」より。

いずれも、大江の熱心な読者であれば「お馴染み」のテーマと思うであろう。

果たして私たちは、大江の「必死の思い」を共有できるか。今私たちに必要なのは、それぞれの場に踏みとどまって、大江が提起したような歴史の結節点となる問題について熟考し、そして一歩を踏み出すことも求められる(集英社・1470円)(図書館情報・教授)

場。金メダル4個を含む19個のメダルを獲得した。現在は、日本でただ一人の全盲の教師として静岡県の舞阪中学校で教鞭をとっている。

映画は、恩師、家族、仲間を支えられて夢を実現するまでの半生を描く。監督・花堂純次、脚本・布勢博一、キャストは三浦友和、田中好子、勝地涼ほか。

問い合わせ=029-853-2382(総務課係務係)

芸サ連主催 クリスマスコンサート

毎年恒例の芸術系サークル連合会(芸サ連)主催のクリスマスコンサートが12月6、10日に大会館で行われる。ステージ企画や展示会のほか、今年からの試みとして、期間中、大会館前の広場をイルミネーションで彩る。入場は無料。講堂で行われるステージ企画には、舞踏研究会、ギター・マンドリン部、軽

三味線倶楽部・無絃塾など16団体が参加する予定だ。全日午後5時半開場、6時開演。最終日はクロージングセレモニーと題して、芸サ連25周年を記念して作曲された「大切な歌」を合唱団・むくどりと芸サ連執行部が披露する。

焼き物を作る会、書道部写真部も大会館ギャラリー、同レストラン・ホワイエ、別館ホールで3力所作品を展示する。開場は午前9時から午後8時まで。

留学生ちよっぴり辛口



牛 氷さん(中国/国際2年)
瀋陽市出身。インラインホッケー部に所属しているが、勉強が忙しく休部中。福島県内の高校に1年半通い、私費留学生として本学に入学した。

恋愛事情

日本人の異性と付き合いたいと思いますか。アファマド、ノー。リチャードソン、日本の男の子はシャイすぎると思

デートで割り勘ありえない

牛、ケチだから。デートで割り勘はありえない。アファマド、韓国でも男が払うのは当たり前です。アファマド、エジプトもそう。ボーイフレンドなら男が払う。友達なら別々です。牛、お金がないなら誘うなと。牛、でも日本人は部屋に入

ファッション

牛、中国では大学生まではほとんど化粧をしない。アファマド、日本人の友達が言っていたんだけど、筑波大生はあまり化粧をしないらしい。東京の私立大生は

筑波の男の子はおしゃれ!?

崔、東京だと電車に乗ったから、周りの人に気を使って化粧をするのかなと思います。アファマド、女子学生の髪の色はみんな同じですね。黒か茶色で、私の友達は日本人は髪を赤や青に染めている人を見て、日本にいますね。私は髪を黒く染めてきました(笑)。



アンドリュー・マーティンさん
(米国/特別聴講学生)
ロサンゼルス出身。カリフォルニア大学リバーサイド校で日本語・日本文化を学ぶ。母親が日本人で、マーティンさんは横須賀で生まれた。

留学生と筑波大生

留学生の皆さんに対する筑波大生のコミュニケーションの取り方についてはどう思いますか。牛、こちらから話しかけないと話してくれない。アファマド、私も話しかけたらとどんどん話してくる。先入観捨てて話しかけて

先入観捨てて話しかけて

話しかけます。外国人が少ないので、外国人と話してると格好いいと思われ。筑波は外国人が多いからそう思わないんだと思う。アファマド、エジプトは外国人がたくさんいるけど、大学に留学生が来たら必ず話しかけます。エジプト人はフレンドリーだから。留学生同士で集まることも多いですか。マーティン、そうかも。よ

留学生懇談会

11月17日に開催

留学生や教職員、地域の支援団体が交流する学長主催の留学生懇談会が、11月17日午後5時から午後7時まで、二学食堂で開催される。問い合わせは、029・853・6067(留学生センター)まで。



睡眠医学 睡眠障害の予防と治療 生活習慣病の改善にも

昨年2月、山陽新幹線の運転士が居眠り運転した事件で、睡眠時の無呼吸症候群に世間の注目が集まった。このような症状を起こす睡眠障害の予防と治療に、磯博康教授と谷川武・助教(ともに人間総合)が取り組んでいる。来年4月には、睡眠医学研究推進プロジェクトを立ち上げる。睡眠時無呼吸症候群は、睡眠中に筋肉が緩み、舌が気管に詰まることよ

睡眠障害の予防と治療に、生活習慣病の改善にもつながる。睡眠障害は、生活習慣病の改善策として注目されている。睡眠障害の予防と治療に、生活習慣病の改善にもつながる。睡眠障害は、生活習慣病の改善策として注目されている。



PSG検査の様子(提供:磯教授)

血液の酸素濃度が下がると心拍数も下がる。呼吸によって酸素濃度が上がると共に、心拍数も正常に戻る。このとき、血液中のヘモグロビンが反応でカテコールアミンという刺激物質が分泌される。分泌を繰り返すと、血圧を上げる要因となり、脳卒中や心不全といった生活習慣病に陥りやすい。肥満の人は、脂肪が付いて気管が狭くなるので、無呼吸症候群になりやすい。無呼吸症候群が、肥満体の人が生活習慣病になる一因になっているのではない



卒業生からの手紙。社会人となり10年が過ぎたころ、ふと後ろを振り返ると、職場の忙しさに振り回されてきただけだと気がきました。何も残っていないことに寂しさを感じ、仕事をしながら大学院で勉強する生活を始めました。日々の仕事に加えて、新幹線で静岡から東京まで週3日、上京する生活を5年間続けました。その後3年間かけて論文を執筆し、合計8年間の時間とエネルギーを注ぎ、02年秋に東京大学から博士号の学位を授与していただきました。資料収集のためアメリカのボ

後輩よ、大志を抱け

菊地俊一さん。五体満足な体を与えてもらい、一途に物事に取り組みたい。筑波大の2年間通って、筑波大の2倍も過こしました。しかし、私にとって23年前に卒業した筑波大こそ故郷であり、青春そのものであり、母校の皆さん、どうか目標を持ってください。目標のある人は強い。たえ逆境にいたっても、目標を達成しようとする強い意志と夢をあきらめなければ、いつかは実現できる時がきます。そのためには情熱も必要です。人の心を動かすのは肩書きではありません。情熱です。道を開くも開かずも各々の情熱次第です。(国立沼津工業高等専門学校教授、昭和56年度入



菊地俊一さん

情で満たされた。ささやかな恩返しでした。たよ、ありがと。母さんの分も、妹の分も勉強しましたから。博士号授与式の日、快晴の空に向かってそう感謝しました。ささやかな恩返し

茗溪山脈 体育・スポーツ列伝

坪井玄道

体育センターの前にブーム家族の反対を押し切った。坪井は嘉永5年、下総 操伝習所を開設し、米國(千葉県)の農家に生まれ、学問が好きで、人教師リーランドを招いた。英語が堪能な坪井は、



上・体育センター前の胸像 下・普通体操に使われた道具

わが国 学校体育の父

テニス、サッカーも紹介

坪井が提唱した、心身を共に鍛える「体操遊戯併用」は、現代の体育にも通じる考え方という。欧米の遊戯を紹介するだけでなく、鬼ごっこなど日本の伝統的な遊戯も取り上げ、教育的価値を与えた。坪井には、テニスやサッカー(現・一橋大)戦が実現した。一橋大と硬式テニス部の定期戦は、1906年終つ現在も続く。

全日本学生体重別団体選手権 東海大に敗れ 連覇逃す 相手ペース取り戻せず



対東海大戦の明暗を分けた、平岡の一戦(尼崎市記念公園総合体育館で)

2年連続団体戦日本一ならず。第6回全日本学生柔道体重別団体選手権大会が11月6、7の両日、兵庫県尼崎市記念公園総合体育館で行われた。本学チームは4回戦で東海大と対戦し、0勝5敗2分で敗れ、8強に終わった。

柔道



戦を6勝1分で、國學院大との3回戦を6勝1敗で危なげなく勝ち抜いたが、全体的に動きは鈍く、小競り合いが続いた。東海大戦では、先鋒の平岡拓晃(同2年)が積極的な技をかけ続けたものの、有効を取られ、まさかの敗退。1戦目につかむはずだった試合の流れが、一転して相手のペースとなった。

2季連続アベックV

ハンド

関東学生秋季リーグの男子1部が10月15日に開幕し、男子ハンドボール部は2シーズン連続、16回目を優勝を飾った。女子

残った 残った!? 相撲倶楽部



「全国の大学で5指に入る規模の相撲場なのだが」と馬場さん。02年今は、しこを踏む学生はいない

部員不足で休止状態

秋の東日本学生相撲選手権大会を最後に、活動を休止した。今年度は体育会も脱退し、体育系の一般学生団体として名が残っているだけだ。OB・OGは「愛着がある。なんとか廃部は避けたい」と復活を願っている。

後半追い上げ4位に

野球

首都大学野球秋季一部リーグが10月27日、全日程を終了し、本学は6勝7敗で春季から一つ順位を上げた4位だった。



10月16日、対帝京戦の8回裏レフト前に二塁打を放つ小野(等々力球場で)

格下の東海大に21-27の敗戦を喫すなど、順調ではなかった。9月7日から18日までインドで開かれたアジアジュニア選手権に海道衛秀(体育2年)、銘苅淳(同1年)、吉田哲(同)の主力3選手が参加した。アキレス腱の負傷で出場できない選手も出てきて、選手層の薄さが露呈した。帰国した翌日のリーグ開幕ということもあり、3選手が普段の調子を出せなかったことも響いた。大西監督は「負けるはずがないという慢心があった。潜在能力はどのも同じ。気を抜いたらやられる」と語る。

記録ファイル

- 関東大学対抗戦A(9月25日から秩父宮ラグビー場など) 筑大15 21
- 日体大 筑大31 7立大 筑大26 23慶大 筑大13 66早大
- スケート 第42回関東学生フィギュアスケート選手権大会(10月16、17日、東大和スケートセンター) B男子 2位 男子 Bグループ 池尾聡(工基礎3年) 2位 女子 Bグループ 木田真理子(人間4年) 8位

関東大学リーグ

関東大学リーグが11月7日に終了し、蹴球部は4年ぶりの優勝を果たした。最終節は対流通経済大戦。前節終了時点で互いに勝ち点28。得失点差で本学が上回っていたため、引き分け以上で本学の優勝が決まる試合だった。

前半はPKで先制され0-1。後半開始直後、立て続けに4点を奪い、試合終了間際に2失点したが、4-3を死守した。個人賞と第11節以降の試合結果は次の通り。

- アシスト王＝藤本淳吾(体育3年) 新人賞＝今田傑(同1年) ベストイレブン＝米栖由基(同3年)、秋葉陽一(同)、藤本淳吾、鈴木達也(同4年) MVP＝兵働昭弘(同) ベストヒューマン＝平山相太(同1年)
- 筑大2 3東学大 筑大1 1国士大 筑大2 1 筑大4 3流経大

4年ぶりリーグ制覇



最終節、ドリブルで攻め上げるアシスト王・藤本淳吾(左)

サッカー

引き分け以上で優勝が決まる本学だったが、前節終了後、選手は「引き分けは狙わず、勝って優勝する」と口をそろえた。

だが前半、ボールを思うように前に出せず、放ったシュート4本も枠をとらえられない。前半39分に与えたPKを流経大のMF栗澤に決められ、前半は0-1で終了した。試合を決めたのは後半開始直後だった。後半6分、DF阿部翔平(体育3年)のシュートが相手GKにはじかれ、こぼれたところをFW平山がドリブルで運び、右足で決め、まず同点直後の同7分には、平山が頭で上げたボールをMF兵働が決めて逆転。同10分にはMF藤本がフリーキックを決め、同13分には、藤本の左コーナーキックを平山が頭で合わせ、ゴール。立て続けの4得点で、点差を3に引き離れた。

成迫、大会新の力走



成迫健児

第59回国体秋季大会陸上競技が10月23日から28日までの6日間、埼玉県熊谷スポーツ文化公園をメイン会場に行われ、成人男子400メートル障害の成迫健児(体育2年)が日本歴代4位、大会新記録の48秒56で

陸上

優勝した。自己記録を一気に0秒53も更新し、世界陸上銅メダリスト、為末大を脅かす存在に躍り出た。

「ライバルはいなかった」と成迫はいう。予選も49秒42の1位で通過し、圧倒的な強さを見せた。「こんな強さがなかったら、こんな成績がなかったら、こんな大会はなかったら」と成迫は振り返る。

夏のアテネ五輪選考からもれた後は心機一転、秋の大会に向け、走法を変えた。このほか、成人男子100

木山監督 退任へ 去就は未定

試合終了後、木山監督が今季限りで退任する意向を明らかにした。退任後の去就は未定。

木山監督は体育研究科2年だった昨年1月に監督に就任。昨年度はインカレ優勝を果たしている。

青学破り女子もV

2季ぶりアベック優勝

秋季関東大学バレーボールリーグ戦女子1部リーグが9月18日から10月17日まで、青山学院大学記念館など会場で行われた。女子がそれぞれ優勝、1500メートルの桑城奈苗(同)が2位と健闘した。

安藤が初受賞

0メートルの佐藤真太郎(体育研究科1年)、三段跳びの石川和義(体育4年)がそれぞれ優勝、1500メートルの桑城奈苗(同)が2位と健闘した。

リーグMVP 安藤が初受賞

Gボールの魅力披露

乗って弾んで転がって



「ハイ・ミッキー」の音楽に乗って演技する

山田圭介が強化指定に

ラグロスの大学1年生を強化指定選手練習会が10月10日、東京・江

断、翌日に行われた再試合で本学は、集力を欠き、0-3のストレート負け。今季は、全ての試合でセットカウントを失う苦戦続き。そんな中でチームを支えたのは、最優秀賞を獲得

体操

乗って、弾んで、転がって。全国から体操愛好者が集まる日本体操祭(主催)が10月30、日本体操協会)が10月30、

抜体重別選手権の初戦で、柔道界の女王・谷亮子(旧姓・田村)が高校生に敗れ、話題になった。谷の敗戦はアトランタ五輪の決勝以来6年ぶり、日本人相手では12年ぶりだった。大内刈りで谷から効果奪って優勢勝ちした高校生が、当時土浦日大高の2年生だった福見友子(体育1年)だ。

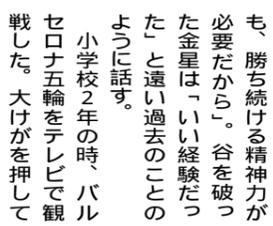
福見友子(体育1年)

試合に勝って、周囲が変わった。世間から急に注目され、街で声をかけられるようになった。重圧を感じ、柔道に身が入らない日々が続いた。

練習会は、年内にあと3回ほど予定されており、メンバー入りを目指す。現在ラグロスクラブは関東学生3部リーグに所属している。

得意の背負い投げ磨く

乱取りで佐藤愛子に背負い投げをかける



乱取りで佐藤愛子に背負い投げをかける

福見友子(体育1年)

「世界一になるには谷さんに勝ち、谷さんを超えなければならぬ。女子48キロ級の世代交代に挑む。(本紙・伊木緑」国際総合学類)

「世界一になるには谷さんに勝ち、谷さんを超えなければならぬ。女子48キロ級の世代交代に挑む。(本紙・伊木緑」国際総合学類)

TX開業余波



今年7月、東京都立戸山戸山校のほか千葉東立船橋高校の1年生336人が貸し切りバスで本部棟南駐車場に降り立った。学生服の1団は、中央図書館で説明を受けた後、計算科学研究センターなど学内を見学して回った。進路に対する生徒の意識を高めようという学校行事だ。進路指導を兼ねた見学者が年々増加している。本学を訪れる高校はこれまで、全国各地に分散していたが、今年度は都立

大学見学に新顔の高校 志願者地図、変化は微妙

も、来訪者の上位3都県は茨城、栃木、東京の順だった。昨年2位だった福島県は関東勢に追い抜かれた。関東での本学に対する受験生の関心は確かに高まっているようだ。入試課は「つくばエクスプレス(TX)開業の影響があるのかもしれない。志願者増加の好機になれば」と期待を寄せる。秋葉原、つくば間を45分で結ぶインパクトは未知数だが、魅力の要素の一つであることは確かだ。



見学者数は人気を図るバロメーター

大手進学塾の駿台予備校の担当者も「交通事情を理由に志望校を決める受験生は多いとはいえない」と話している。受験生が進路を考える際、主として考えるのは、興味のある学問分野、大学の校風などだ。東京出身の学生もTXが与える影響には懐疑的だ。実家が国立市という川村君(本紙「菊地 堯」)は、報専門学群)は、

学内バス 価格、来月にも決定 格安でパスカード発行

学内バスを廃止し、関東鉄道の路線バスを利用する形に移行した場合、その費用負担はどのようになるのか、5月以来懸案となっていた問題に大学は今年中にも結論を下す予定だ。工藤典雄副学長(総務・企画担当)がこのほど明らかにしたもので、実行原案をもとに12月に公聴会を開く。学内バスは、来月にも決定する。バスカードの発行価格は、路線バスを活用する形に移行する予定だ。システム変更に伴い、本学の構成員が現在、支払っている年間約5千万円の路線バス

受験生の関心が集まっているからといって、学生層の変化に直結するわけではないだろう」と考える。TX開通で利便性が増すの県立船橋高校の進路指導担当者は「確かにTXの開通で現在より筑波大は身近になるだろう」と語りながらも、乗換えの手間と時間を考えれば、高校生にとって

「仮に影響があったとしても、東京の西部にまで恩恵はないだろう」と考える。TX開通で利便性が増すの県立船橋高校の進路指導担当者は「確かにTXの開通で現在より筑波大は身近になるだろう」と語りながらも、乗換えの手間と時間を考えれば、高校生にとって

Who's Who?

TXタウンのイメージソング歌う

寺門 麻美 さん (資源4年)



イベントで「Station」を熱唱する寺門さん(丸井柏店前で)

「station」は、9月19日に千葉県柏市で行われた自作の曲を競う「ストーリー・ブレイクかしわ」でグランプリを受賞した。応募112組、予選通過21組を勝ち抜き、TX・タウンのイメージソング

駅のドラマ 詩に込める

「人生のBGM」作りた

が完成した。「駅」という場所が大好きなんです。その気持ちを歌にしたいという思いを込め、すでに約20曲を作曲し

「人前で歌いたくなって、サークルに入り、1年間バンド活動を続けた。3年になってからは、もっと人を感動させられる歌い手になりたい」と、東京・渋谷区のボイス・スクールで発声学んだ。歌うことの魅力にのめり込み、多いときは週5回、つくばから通った。現在は芸能事務所のバズプロモーションに所属している。(比較文化学類)

学生による授業評価

ツインズ上で実施中 回答修正は何度でも

学生による全学授業評価のアンケートが11月1日から始まっている。アンケートは、新学務システム「ツインズ」の学群生向けページで回答できる。

まず、メニューの「アンケート」を選ぶ。現れた「アンケート回答」のコメントをクリックすると、回答できるアンケートが表示される。今回対象となるのは、タイトルに「平成16年度全学授業評価アンケート」が含まれている項目だ。

科目名は緑字で示されている。科目名の右側にある「回答受付中」のボタンをクリックすると、その科目のアンケートシートが現れる。設問は19問。設問ごとにa-fの選択肢6つから必ず1つを選ぶ。答え終わったら、シートの末尾にある「シートを送信する」というボタンをクリックする。クリックし忘れると、回答が無効となるので注意が必要だ。

返還期間は12月31日まで。期間中は何度でも、アンケートシートを修正し、送信し直すことができる。

奨学金返還説明会

12月8日に開催

日本学生支援機構(旧・日本育英会)が行う奨学金の返還方法について、説明会が12月8日、開かれる。午後3時から4時半まで、学生会館講堂で行う。対象は、来年3月に満期を迎える学生、旅行者など様々な人が、それぞれの生き様を抱えて行き交うところにドラマを感じるという。そんな駅の様子をアップテンポに歌い上げる。音楽一家で育ったわけではなかったが、胎教でシヨパンの「ノクターン」を聴かせてもらった。今はお気に入りの一曲だといふ。

本格的に歌い始めたのは、大学2年生のときだ。「人前で歌いたくなって、サークルに入り、1年間バンド活動を続けた。3年になってからは、もっと人を感動させられる歌い手になりたい」と、東京・渋谷区のボイス・スクールで発声学んだ。歌うことの魅力にのめり込み、多いときは週5回、つくばから通った。現在は芸能事務所のバズプロモーションに所属している。(比較文化学類)

新人記者募集!



マスコミに興味がある
文章を書くのが好き
文章は自信ないけど取材してみたい
普通のサークルじゃ物足りない
人とは違う大学生活を送りたい

筑波大学新聞は新入部員を募集しています。
お気軽に編集室に来てみて下さい。

編集会議 時間:毎週火曜日午後6時半~
場所:共同研究棟 の104
連絡先 編集室 :029(853)6699

次号は
12月13日月
発行予定です

大学会館書籍部ベストセラー

1	アフターダーク	村上春樹/講談社
2	ダ・ヴィンチ・コード(上・下)	ダン・ブラウン/角川書店
3	グッドラック	アレックス・ロビラ/ポプラ社
4	キッパリ!	上大岡トメ/幻冬社
5	いま、会いにゆきます	市川拓司/小学館
6	ハリーポッターと不死鳥の騎士団	上・下 J.K.ローリング/静山社
7	うずらちゃんのかくれんぼ	きもともこ/福音館書店
8	三国志(1)	宮城谷昌光/文芸春秋
9	間宮兄弟	江國香織/小学館
10	へんないきもの	早川いくを/バジリコ

10月の第1位は村上春樹の「アフターダーク」。第8位は「三国志・第1巻」。中国歴史小説で定評のある宮城谷昌光の壮大な歴史叙事詩。同作は文芸春秋で連載中だ。徳を失い腐敗した後漢王朝の悲劇から三国志の序曲が始まる。

11月の催事は、ダイアリー・カレンダリア(10%オフ、12月28日まで)、歴史懇話会フェア(15%オフ、12月28日まで)、三大用語フェア(10%オフ)。

催事

定期演奏会

講演会

混声合唱団第29回定期演奏会 創団30周年を記念して12月18日午後2時から、ノバホールで開かれる。「地平線のかなたへ」(作曲:谷川俊太郎、作曲:木下牧子)、「土の歌」(作曲:佐藤真、作曲:大木惇夫)など4曲を披露する。

第23回日本死の臨床研究会年次大会「生と死を学ぶ」をテーマに、大ベストセラー「バカの壁」の著者・養老孟司氏(東京大学名誉教授)や作家・作詞家の永六輔氏などを迎え、11月27日、つくば国際会議場で行われる。

27日は、養老氏が「自然科学者の視点からみた生と死」と題した特別講演を午後5時から行うほか、飯田史彦・福島大助教授が午後2時15分から「生きがいの創造」について講演する。

28日は、市民特別講座を午後0時40分から3時40分まで開く。永六輔氏による公開講座「市民の視点から見た生と死」や「明るい社会をつくる」社会における生と死に対する支援活動」と題する交流セッションを行う。

参加自由。参加費は会員5000円、非会員7000円、学生3000円。28日の市民特別講座のみ参加する場合は2000円(先着3000人、座席指定、要予約)。

問い合わせ:029・853・3224(大会事務局、臨床医学系神経内科) 大会ホームページ: <http://www.nds.kubok.ac.jp/public/jar28>

筑波野生動物図鑑

ハシビロカモ



カモ目カモ科。他のカモと異なり、くちばしの先がへらのように広がっていることが名前の由来。くちばしを水面で左右に振りながら昆虫や水草などを食べる。

学内では毎年11月ごろから3月にかけて、松見上池で見られる。例年、数十羽が越冬のためにやってくる。今年もすでに数羽確認している。南へ渡る途中のようだ。写真はオス。(文) 諸沢崇裕・生物資源3年、野生動物研究会、写真) 松本大樹・同)